

2017年1月16日

愛媛トヨタ自動車株式会社

— 愛媛トヨタ 第9回タイ北部物資支援活動 —  
タイ北部山岳民族の子供たちへの物資贈呈について

愛媛トヨタ自動車株式会社（以下、愛媛トヨタ）【本社：松山市宮田町 109-1 社長：横田英毅】は、社会貢献活動として地域の皆さまに呼びかけ頂いた支援物資（累計で 265,607 点）を 2007 年より過去 8 回に亘りスタッフが現地へ赴き贈呈しており、今回で 9 回目の支援活動となる。

支援物資収集等の運営にあたっては、愛媛トヨタ自動車労働組合【執行委員長・倉橋臣博】が中心となりご協力を呼び掛けた。6 月から 9 月下旬まで衣服や文房具など収集を実施、総勢 100 名で物資仕分け梱包・コンテナ積込を実施、10 月上旬にこれらの物資をタイ北部ランパーンへ送った。

現地贈呈式については、当初 11 月中旬にスタッフが現地にて子供たちへ手渡しする予定であったが、10 月 13 日に死去されたタイのプミポン国王の服喪期間という事情を考慮し、今回についてはランパーンロータリークラブより手渡し頂いた。

また今回愛媛県松山市より寄贈頂いた 100 台の中古自転車もランパーン市へ贈呈した。

愛媛トヨタでは、国内の災害支援や海外への物資支援活動は、災害や貧困の中の子供たちへ「決して、ひとりではない」というメッセージを伝えるものとし、未来の地球を創造する光である子供たちへの支援を、惜しみなく実行したいとしている。

またこれらの活動を、愛媛トヨタでは人材育成の最も重要な機会と捉え、社員の幸せの為のものとして位置付けている。支援活動の概要は、以下のとおり。

< 支援物資/支援先 >

物資合計点数 26,309 点（40 フィートコンテナ 1 台）（累計 291,916 点）  
（内訳：子供服 / おもちゃ / 文房具 / 毛布ほか）ダンボール 682 箱  
北部ランパーンから 50Km 以上北に住む 2 つの村の山岳民族 約 1400 名  
（カレン族・アカ族・カモ族・ヤオ族・リス族 など）

中古自転車 100 台（20 フィートコンテナ 1 台）  
ランパーン市へ寄贈（市の観光に役立てるため）

< スケジュール >

2016 年 6 月～9 月 …… 支援物資の収集活動  
2016 年 10 月 4 日 …… 支援物資仕分け梱包作業 本社にて  
2016 年 10 月下旬 …… 支援物資輸送 松山港より現地  
2016 年 11 月 13～14 日 …… 現地ロータリークラブより贈呈

< お問い合わせ >

詳細につきましては、愛媛トヨタ本社（TEL：089-941-5171 加藤）まで



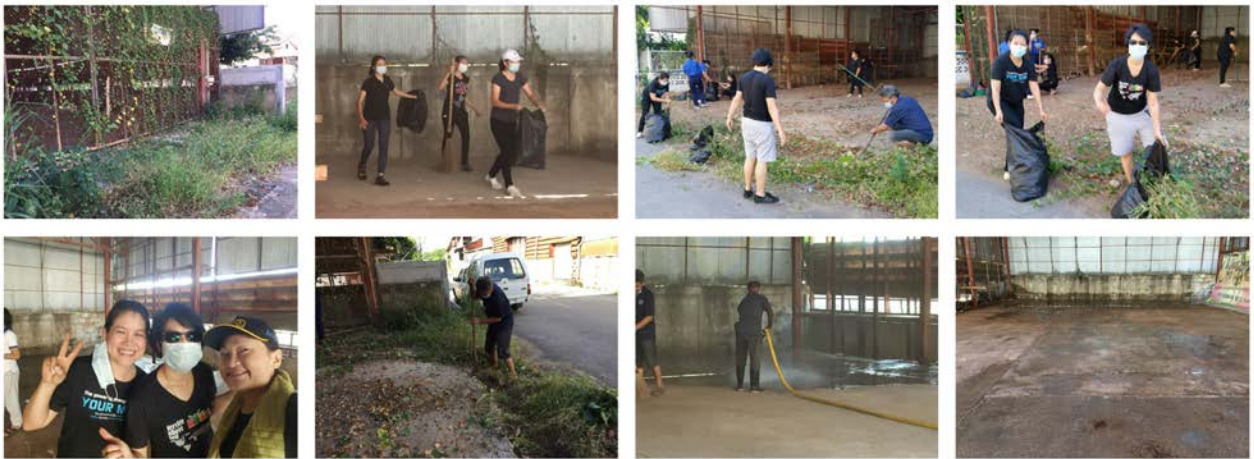
【愛媛からランパンに物資が届くまで】

10/4 愛媛トヨタ本社にて皆様より頂いた物資を1点ずつ総勢100名で仕分け梱包・コンテナに積込。  
40フィートと20フィートのコンテナに満載された物資は10/8の船便にて松山を出発した。



【愛媛からランパーンに物資が届くまで】

10月下旬 タイ・ラッカバンの港にコンテナが到着。そこから北へ約 600 kmのランパーンにトラックで運ばれた。スポン氏と現地ロータリークラブの皆さまのおかげで支援物資と自転車が仕分けされた。



【愛媛からランパンに物資が届くまで】

ランパン市に届いた中古自転車 100 台については、愛媛県から寄贈されものを愛媛トヨタで整備し贈呈したものと記念に桜の花をモチーフにしたステッカーを製作、自転車に付けて頂いた。

Rotary ROTARY SERVING HUMANITY

愛媛トヨタ  
EHIME TOYOTA MOTOR CORPORATION  
MATSUYAMA JAPAN

THE ROTARY CLUB OF DOI PRABAHT  
LAMPANG THAILAND

November 13, 2016

Donation and Community Service  
at Thung Pheung Subdistrict Jaehom Lampang Thailand

Support by EHIME TOYOTA MOTOR CORPORATION JAPAN  
Coordinate by THE ROTARY CLUB OF DOI PRABAHT LAMPANG THAILAND



愛媛県と愛媛トヨタからランパン市へ寄贈という桜デザインのステッカー



【愛媛からランパンに物資が届くまで】

11月13・14日、スポン氏・ロータリークラブの皆さまの手により、ランパンからさらに50km以上山奥の2つの村に住む約1400名の山岳民族の方へ物資の贈呈をして頂いた。1つ目の村、ここは400名のカレン族が暮らす村メーチェーファ。ここは電気も水道も無く、夜は焚き火で暖を取り生活している。



【愛媛からランパンに物資が届くまで】

2つ目の村は少し降りたところ、ここは約1000名の山岳民族が暮らす村。ここには電気・水道学校もあり、私たちの贈ったぬいぐるみや子供服・おもちゃなどが、ランパンロータリークラブの方々の手により丁寧に小分けにされ、子供たちに手渡された。

